



広報いせさきが
多言語で読める
「カクシボット」
配信中！



■購読する場合は
「雅古紙」としてリサ
イクルしてください

発行 伊勢崎市 0270-24-5111 FAX 0270-23-9800
〒372-8501 群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410番地 URL https://www.city.iesaki.lg.jp
編集 広報プロモーション課 印刷 第一印刷株式会社 毎月1日発行



魅力ある高校生にインタビュー

明日へ ジャンプ

No.211

見つけた課題を力に変え 全国の舞台で頂点を目指す

伊勢崎興陽高校 3年 中道 諒雅 さん

「中学生の時に読んだ自転車競技を題材とした漫画に魅了され、自分も競技に挑戦してみたいと思いました。3年生の誕生日にロードバイクを買ってもらい乗り始めました」と競技用自転車に乗り始めたきっかけを話してくれた中道さんに、興陽高校に進学した理由を聞きました。

「本格的に自転車競技をやりたいと考えていた時に、興陽高校には自転車競技部があり、興味があった農業のことも学べると知り進学を決めました」

入部後は毎日の練習を欠かさず行い、実力を伸ばしてきた中道さん。2年生の時に4km速度競走で県大会・関東大会を勝ち進み、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)に出場しました。

「2年生で出場した時は実力が足りず、予選も突破できず悔しかったです」

結果を次に生かすため、大会後にはレースの分析を行う中道さん。その中である課題を見つけました。

「この種目にはレース中に決められた地点を先頭で通過する『先頭責任』というノルマがあります。スタートが苦手な

ため普段は中盤で先頭責任を完了しているのですが、上位大会だと後半まで先頭を取れないことがあります」

課題の克服のため体力づくりと練習を積み重ね、迎えた3年生の夏。前年と同様、4km速度競走でインターハイに駒を進めた中道さんに、今大会での目標を聞きました。

「悔いが残らないよう自分の持ち味を発揮し、4km速度競走で優勝したいです。最後にスピードを出し切るために、途中で体力を使いすぎないよう気をつけ、早い段階で先頭責任を完了したいです」

目標を語る中道さんの穏やかな表情の奥には、揺るがない決意が感じられました。

プロフィール

なかみち・りょうが
趣味はプロ野球を見ることや野球のスマホゲームをやること。普段の練習に加え、休日は友達と自転車で赤城山などに登っていると話す。高校卒業後も自転車競技部がある大学に進学し、競技をやり切りたいと考えている。



8月28日(金)にいせさきFMで放送します ●午前7時54分～ ●午後1時25分～ ●午後5時50分～

市公式Instagramを紹介

問 学校教育課(☎27-2789)

今回は【公式】伊勢崎市立幼稚園

魅力ある公立幼稚園の保育などについて興味を持ってもらうため、各園の取り組みや園生活の様子などの情報を発信しています。



▲Instagram

今月のインフォメーション



本市の人口(2026年7月1日現在)

■人口 210,912人(前月比-18)

■世帯数 98,720戸(前月比+73)



市税の納期

市民税・県民税・森林環境税(普通徴収) 2期

国民健康保険税(普通徴収) 2期

納期限は8月31日(月)です

問 収納課(☎27-2723)